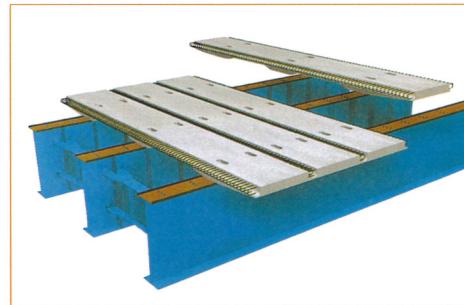


床版工事の合理化施工

プレキャストPC床版

P
C
B
E
D



社団 法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会

プレキャストPC床版は、床版施工の合理化

はじめに

わが国にPC技術が導入されて約半世紀、この間、PC技術は橋梁を中心として多くの構造物に対して、設計法・施工法・使用材料等において改良が重ねられ構造的にも完成度の高い優れた技術として発展してまいりました。

橋梁建設の分野では、PC橋・鋼橋を問わず構造の合理化とコストの縮減が求められ、さらには耐久性の向上、品質の確保等が重要な要件となっております。これら社会のニーズに応えるべく、PCと鋼の長所を相互に生かし、より合理的、経済的な橋梁が開発され実用化されています。

その一つにPC床版を採用した鋼少歎桁橋があります。床版をPC構造とすることにより、床版支間の拡大を図り鋼桁の少歎化を実現し、併せて床版の耐荷性、耐久性を向上させたものです。鋼少歎主歎橋は、橋梁の生命である床版にPCを採用することにより初めて成り立つ構造であり、PC床版が構造上のキーポイントとなります。PC床版には、設計・施工条件あるいは施工規模などにより、工場製品のプレキャストPC板を使用したプレキャストPC床版と、現場で直接コンクリートを打設する場所打ちPC床版の二つの選択肢があります。

当協会では、各方面からの要請に応え、PCの専門家集団として永年培った設計・施工技術のノウハウを結集して、各種道路幅員に対応した鋼少歎主歎用のプレキャストPC床版を標準化しました。この概要を広く皆様にお知らせすべく、パンフレットを作成しましたので、先に発行した「PC床版・設計・施工マニュアル(案)」と併せて、有効にご活用頂きますようお願いいたします。

PC床版の合理化工法

[プレキャスト工法とは]

技能労働者の高齢化や労働力の不足、さらに構造物の高品質化や工期短縮など建設業界が抱える課題に応える技術として「プレキャスト工法」が注目されています。最適な環境の工場内で、確実な工程管理のもとに製造される高品質な「プレキャスト部材」。そして、それらをクレーンで架設するスピーディーで施工性に優れた現場工事。「プレキャストPC床版」は、従来工法では不可欠だった現場での鉄筋工事・型枠工事・養生など、熟練と天候に大きく影響される要素を排除し、現場施工の急速化・省力化を実現します。

